

シートパイル打込

相生橋橋脚基礎工事用締切にラツカワンナ、シートパイル打込中

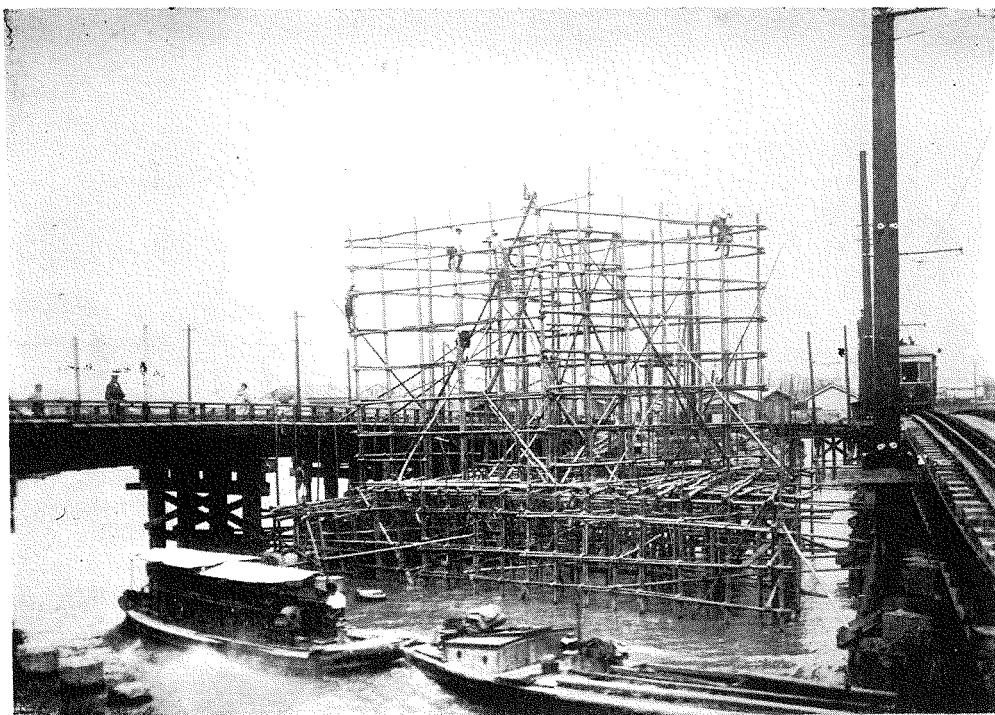
復興局橋梁課設計

桁は控架式鋼桁 $56\angle 0''$  四連、 $70\angle 0''$  三連を交互に架設するもの

橋脚は各四本の鐵骨コンクリート脚柱より成る、寫眞は其一本の脚柱の爲めの締切工事を示す  
締切の直徑約二十八呎、ラツカーリンナーシートパイル長三十呎のもの一本の重量約半噸

シートパイル打込には八十貫のモンキーを電氣捲揚機にて引上げて落下せしめつゝあり

大正十三年八月十五日工事着手 監督者、福井技師、森田技師 直營工事



足代組立

相生橋足代工事

大正十三年八月假足  
場に着手したる所